



# 学校だより

令和7年9月5日（金）発行 第8号

【教育目標】自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成

～みんなが元気、 みんなで前進～

【目指す児童像】

「自ら考え、自ら学ぶ子」

「やさしく思いやりのある子」

「たくましい子」

## 令和7年度 前期学校評価結果のお知らせ

7月に実施しました「学校教育活動に関するアンケート」にご協力いただきましてありがとうございました。

アンケートの結果をもとに、2学期以降、下記のように今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。

### 学習

#### ○授業づくり

- ・校内での授業研究会を中心に更なる授業改善を図り、育みたい資質・能力を明確にして、児童が「わかった」「できた」となるような授業をめざしていきます。

#### ○家庭との連携

- ・2学期も、1学期に引き続き「家庭学習強化週間」（1学期実施率93.3%）を実施し、ご家庭と連携しながら、家庭学習の定着を図ってまいります。また、子どもたちとともに家庭学習の取組方について考えを深めるとともに、「家庭学習便り」を発行し、具体的な実践例や工夫など、家庭学習に関する情報を発信していきます。

#### ○話す・聞く・書く力の育成

- ・2学期以降も、ぶじょっこ集会で「話す・聞く・書く」姿について全校で共通理解しながら、伝え合う力を高めていきます。
- ・児童が根拠や理由をもって伝え合えるように、タブレットの効果的な活用や自分の考えを交流する場の設定を工夫して取組を進めていきます。

### 生活

#### ○集団生活の充実

- ・いじめ防止基本方針（蕪城小 HP 記載）をもとに、組織的な早期対応や毎月の友達アンケート、児童面談での丁寧な事実確認等を通して児童の思いを傾聴し、一人一人の困り感に寄り添いながらきめ細かな指導を継続していきます。
- ・全ての児童が安心して学校生活を送れるように、「安心・安全な風土の醸成」を意識した学級づくりを行っています。

#### ○挨拶

- ・挨拶に重点を置いた生活目標を中心に、よい挨拶について子どもたちと考え取り組んでいます。目標に向かって頑張っている児童を認め励ます声かけを行い、挨拶の啓発を継続していきます。「相手が気持ちよくなる挨拶」を目指すために、挨拶のよい姿を児童や職員で共有し、校内だけでなく地域での挨拶向上への取組を進めていきます。

#### ○自己有用感の向上

- ・日々の生活目標や特別活動、授業の時間等で友達や自分のよさを認められる場を設定していきます。今年度は、生活目標の中でも友達のよいところやがんばりを見つけていくことを重点としております。全校で具体的な取組を実施するだけでなく、その後の振り返りを大切に、児童にとってよりよい取組となっていくように改善を図っていきます。

#### ○保健・食育

- ・家庭での食事について、給食便りや校内放送、掲示等で、今後も継続して啓発し、意識を高めていきます。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」をキーワードに、生活リズムを整える大切さを指導していきます。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

### 特別活動

#### ○人間関係づくり

- ・「ぶじょっこミーティング」で児童同士の話し合い活動が充実するよう、取組を継続していきます。学校の困りごとについてクラスごとに話し合い、実践し、振り返りを行うことで、よりよい学校を目指します。
- ・学校行事やたてわり活動、委員会活動等で児童が協力し合える場面や機会を設定していきます。

#### ○体力向上

- ・運動会、持久走旬間、なわとび旬間では、学習カードを用いる等して、児童がめあてをもって意欲的に取り組める工夫を行い、一層の体力向上と達成感が味わえるようにしていきます。
- ・一校一プランに基づき、児童が進んで運動できる場を設定したり取組を行ったりしていきます。
- ・児童が進んで運動している姿をお便りなどで発信し、家庭・学校・地域全体で子どもの頑張りを認めていきます。

### 地域

- ・2学期には生活目標「地域の人に挨拶をしよう」を設定して、重点的に取組を進めていきます。
- ・地域人材の活用や地域を取り上げた授業づくりを行い、地域の良さを感じられるように指導していきます。
- ・地域での挨拶に限らず、お子さんが日常的に挨拶できるように、ご家庭でも声かけをお願いします。

# 令和7年度前期学校評価結果

A当てはまる Bどちらかといえば当てはまる  
Cどちらかといえば当てはまらない D当てはまらない (%)

No	項目	上段:児童 中段:保護者 下段:教職員	A + B	A	B	C	D
1	授業	授業は分かりやすい。	92	61	31	6	2
		お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。	80	40	40	17	3
		ねらい(育みたい資質・能力)を明確にし、子ども一人一人が「わかった」「できた」を実現できる授業を行っている。	100	32	68	0	0
2	家庭学習	学校でもお家でも、進んで学習に取り組んでいる。	89	53	36	9	1
		お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいる。	58	25	33	29	14
		進んで家庭学習に取り組むように指導している。	100	55	45	0	0
3	聞く	先生や友だちの話をしっかり聞いている。	93	60	33	6	1
		お子さんは、先生や友だちの話をしっかりと聞いている。	75	32	43	21	3
		先生や友だちの話をしっかりと聞くように指導している。	100	85	15	0	0
4	書く話す	1年:自分の考えを伝えている。	87	49	38	10	2
		2～6年:自分の考えを伝えるときに、根拠や理由を書いたり話したりしている。					
		1年:お子さんは、授業で自分の考えを伝えるように努めている。	64	23	41	28	8
		2～6年:お子さんは、授業で自分の考えを伝えるときに根拠や理由を書いたり話したりするように努めている。					
5	集団生活	1年:自分の考えを伝えるように指導している。	100	56	44	0	0
		2～6年:自分の考えを伝えるときに、根拠や理由を書いたり話したりするように指導している。					
6	集団生活	いじめられたり、無視されたりすることなく、安心して過ごしている。	93	78	15	4	3
		お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく、安心して過ごしている。	88	63	25	9	4
		子どもたちが、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。	100	66	34	0	0
7	挨拶	学校は楽しい。	92	75	17	4	3
		お子さんは、学校が楽しいと思っている。	88	60	28	9	3
		子どもたちは、学校で楽しく過ごしている。	100	41	59	0	0
8	自己有用感	いつでもどこでも自分から、気持ちの良い挨拶をしている。	91	52	39	7	2
		お子さんは、学校や家庭で自分から挨拶をしている。	69	34	35	25	6
		率先垂範で挨拶をし、良い挨拶を認めたり価値付けを行ったりしている。	100	62	38	0	0
9	保健食育	自分や友達の良いところを認め、思いやりのある温かい言葉を伝えている。	92	55	37	7	1
		学校はお子さんの努力していることや頑張りを褒めたり、認めたりしている。	88	43	45	12	1
		児童の頑張りを、直接的・間接的に認める声掛けを行っている。	100	73	27	0	0
10	人間関係作り	自分の健康を考え、生活リズムを整えて、好き嫌いなく感謝して給食を食べている。	92	64	28	6	2
		お子さんは、生活習慣を整え、好き嫌いなく感謝して食事をしている。	76	36	40	19	6
		望ましい生活習慣、および感謝して出来るだけ残さず給食を食べるように指導している。	100	69	31	0	0
11	体力向上	話し合ったり、協力したりして、皆のために動いている。	92	56	36	6	1
		お子さんは、友達と協力して学校生活を送っている。	89	54	35	9	2
		ぶじょこミーティングや行事を通して、子どもたちが成長を実感出来るように指導している。	100	53	47	0	0
12	地域	自分のめあてをもって、あきらめず運動している。	94	72	22	4	1
		お子さんは、進んで運動している。	80	53	27	16	4
		1校1プランに基づき、子どもたちが体力向上出来るように指導している。	100	44	56	0	0
13	働き方	地域で自分から、気持ちの良い挨拶をしている。	88	52	36	8	3
		お子さんは、地域で自分から挨拶をしている。	59	25	34	28	12
		地域人材の活用や白山ジオ学習など、地域の良さを実感できるように指導している。	100	47	53	0	0
13	働き方						
		子どもにより良い教育を行うための、業務改善に意識して取り組んでいる。	100	41	59	0	0

\* 赤色: R6前期との比較で上昇または同値 青色: R6前期との比較で下降 Q12 地域は新規

## 保護者からの自由記述より

ご感想やご要望をいただき、ありがとうございます。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営の改善に生かして参りたいと思います。下記に、学校全体に関わるご感想やご要望の中から、主なものを中心にまとめさせていただきました。なお、個別のご要望等につきましては、既に担任から回答をさせていただいております。

### 【ご感想】

#### 安心・安全

- ・集団登校のおかげで、安心して学校に送り出すことができます。
- ・授業参観日が多く、子どもの学校生活の様子が分かりやすく感じます。
- ・自然災害時など、非常事態の際の対応が決まっており、1年生にも周知・練習させている点が素晴らしいと思いました。

#### 家庭学習

- ・家庭学習は子どもの頑張りがとても見えるので、継続して欲しいです。
- ・家庭学習強化週間の取組のおかげで、親からのコメントを楽しみに勉強を頑張っているように見えたので、本人の意欲向上にもつながったと感じます。

#### 校外学習

- ・社会科見学など、学校以外でも学びの場を設けてくださっていてありがたいです。
- ・たまねぎ収穫や圓八見学など、地域と関わる校外学習が多くて良かったです。

#### 読書

- ・読書を楽しく行えるような取組が多く、新しい本に触れるきっかけになっていて大変良いと思います。
- ・図書館が開放的なので本が身近に感じられ、家でも本を読む習慣ができました。

#### 縦割り活動

- ・たてわり活動では、いろいろな学年の子と触れ合うことができ、子どもも楽しいようです。継続してもらえると嬉しいです。

### 【ご要望】

ご要望	学校回答
<b>暑さ対策</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校としての熱中症対策はどのようにしているか。</li><li>・気候がこれまでと違ってきているので、暑さ対策の対応を柔軟にしてほしい。</li><li>・登下校時に熱中症のリスクが高い状況にあるため、学校出る前に塩飴を与えたり、日傘の使用を認めたり手荷物を軽くしてあげるなどの対策を検討してほしい。</li><li>・今年は特に暑い日が続いており、一年生にとって暑い日の下校は熱中症の危険がある。特に週末の金曜日はたくさんの荷物を持ち帰るので負担感が大きいと思う。何か対策を打ってほしい。</li><li>・体育館にクーラーをつけてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>*熱中症対策につきましては、7月のテトル配信で周知させていただいた通り、登下校時の対策として、日傘の使用やアイスリング、アームカバー等を着用してもよいこととしています。塩飴等に関しては、学校から配付することはできません。個別に対応しておりますので、担任までご相談ください。また、体育等の屋内外での活動の対策として、養護教諭等が暑さ指数をこまめに計測したり環境省のHPを確認したりしながら、その都度活動ができるかどうかを判断しています。通常の活動が難しい場合は、学年棟等の比較的涼しい環境での活動を行ってまいります。</li><li>*手荷物に関しては、できるだけ配慮しておりますが、金曜日は時間割の関係上、プールバックや体操服、係によっては給食袋の持ち帰りが生じてしまいます。衛生面等のこともありますので、ご了承ください。</li><li>*体育館は白山市の施設になりますので、学校の判断でエアコンの設置はできません。熱中症対策も含め、学校としても市の方へ要望していきます。</li></ul>

<p><b>地域への挨拶</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の見守り隊の方や、旗当番の保護者へ挨拶をしない子どもが多いように思う。自分に関わる大人に対しての感謝やつながりなどを感じていないのではないかな。</li> <li>・4月から集団登校に付き添うことが多いが、見守り隊の方への挨拶をしない子が多く驚いている。</li> <li>・地域の人（特に登下校での見守り隊の方）へ挨拶をするよう、学校から改めて指導してほしい。学校の外で、先生の目が届かない場所こそ挨拶ができる「ぶじょっこ」でいてほしい。</li> </ul>	<p>＊挨拶に関しましては、本校の課題であると感じています。子どもたちが自分から相手が気持ち良くなる挨拶ができるようになるために、月ごとに挨拶の目標を立てて、挨拶のよさを校内放送で伝える等の取組を行っています。子どもたちの中で挨拶をすることが当たり前の習慣となるように今後も学校でも挨拶に関する取組や指導を継続していきたいと考えています。また、学校の外の場合でも、挨拶ができるように、各ご家庭や地域でも、その場で児童に声かけをしていただけるとありがたいです。</p>
<p><b>集団登校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新6年生に集団登校の注意点や歩き方等を5年生の年度末にお知らせしてほしい。特に相木方面からは人数も多いので、人が歩道にあふれ返り、今まで事故なく過ごせている事が不思議に思うくらいである。この様子に、春は慣れない1年生の負担が非常に大きいと感じた。</li> <li>・集団登校に来ない子がいると聞いている。安全面や子どもたちにルールを守る意識を持たせるため、もう少し指導してはどうか。</li> <li>・高学年で集団登校に来ないが多く、集団登校の意味がなくなっている気がする。</li> <li>・集団登校の地区分け、班編成の見直しをしてほしい。</li> </ul>	<p>＊集団登校の注意点や歩き方については、毎年3月に6年生の通学班の班長から新班長（5年生以下）に引継ぎや新1年生の対応等についての機会を設けております。また、年間を通して随時班長会議を行い、集団登校についての課題等を指導しております。しかし、相木方面のように人数が多く、一時的に溢れかえるような状況になる場合もあるかと思えます。見かけた際に、直接子供たちに声をかけていただけると幸いです。ご協力よろしくお願い致します。子ども達が安全に登校できるよう、PTAの地区委員の方とも連携を取りながら指導を行ってまいります。</p> <p>＊集団登校に来られないお子さんについては、各家庭のご事情もありますので、集団登校に混じることが難しい児童もいるかと思えます。そうでない場合に関しましては、通学班会や通学班担当者、学級担任の方からも指導してまいります。</p> <p>＊集団登校の地区分け、班編成の見直し等に関しましては、PTA 厚生校外担当、地区委員の方が中心となって進めてくださっています。PTA 役員の方にお伝えし、役員会等で協議してまいります。</p>

貴重なご意見をありがとうございました。